

【施設状況】

グループ名称	長野運動公園総合運動場、西和田テニスコート、市民プール(北部)									
指定管理者名	シンコースポーツ・NTTファシリティーズ共同事業体						法人番号	3010501006491		
所管課	主	155400	スポーツ課		副					
構成施設	3494	長野運動公園総合運動場								
	6043	西和田テニスコート								
	3498	北部市民プール								
施設分類	02	施設貸出1型			施設利用者圏域	02	広域施設	利用制適用区分	03	一部利用料金制
施設概要	総合市民プール(通称「アクアウイング」)、総合体育館(主・補助・柔道場・剣道場)、テニスコート(10面)、陸上競技場、補助競技場、屋外ゲートボール場(3面)、運動広場、弓道場(近的・遠的)、マレットゴルフ場(18ホール)、西和田テニスコート(4面)、公園施設(芝生広場・遊具・徒渉池等)、野球場(県営)、北部市民プール(50m、幼児プール)									
施設設置目的	長野運動公園総合運動場は、市民が緑の中でスポーツ、野外レクリエーションが楽しめるように、また全国規模の競技会が開けるように、という基本構想をもって計画され建設された。 市民プールは、地域に身近な体育施設であり、施設の適正な管理運営により利用者に体育・スポーツ活動の場を提供することを目的としている。									
基本方針等	長野運動公園総合運動場は、長野市を代表する基幹運動公園として、自然環境と調和し、幅広い世代にスポーツ活動の場と憩いの場を提供することのできる施設となることを目指しています。 さらに、利用者に質の高いサービスと環境を提供することにより、利用増を図ることを求めています。 市民プールは、指定管理者の創意工夫に基づいた管理運営により、全ての利用者に質の高いサービスと、安全で快適な水泳場を提供することにより、集客力向上を求める。									
主な実施事業	・一般利用(施設貸出) ・スポーツ教室(プール・体育館・テニスコート) ・スポーツ用品販売									

【項目評価基準表】

評価	評価基準
5 (優れている)	・協定、事業計画に基づく管理運営や事業の実施が期待以上で、指定管理者のノウハウや努力等によるところが特に大きい
4 (良い)	・協定、事業計画に基づく管理運営や事業の実施が期待以上
3 (普通)	・協定、事業計画が予定どおり実施された
2 (劣る)	・協定、事業計画の一部が予定どおり実施されない ・管理運営の一部において、市の指導が必要
1 (悪い)	・協定、事業計画が全て実施されない ・管理運営の全てにおいて、市の指導が必要 ・市の指導を受けてもなお、全く改善が図られない

【評価項目】

1 指定管理者の健全性

指定管理者名	シンコースポーツ・NTTファシリティーズ共同事業体				当該指定管理者の 指定回数	4	回
指定期間	令和3年4月1日		～	令和8年3月31日	5年	当該指定管理者の 管理運営開始日	平成18年4月1日
指定 管理 者 の 健 全 性	施設の設置目的や市が示した基本方針、また、自ら提案した内容に沿った管理運営であったか。 また、団体の財務状況や組織体制は、管理運営実績のある他施設での管理運営状況も踏まえ、良好で、健全か。						評価
	特記事項 (問題等があった場合に、 その内容等を記入)						3

2 施設の有効活用

No. 53

施設利用状況 (利用者数、件数、稼働率など)	利用区分等	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	対前年比	評価
	プール(アクアウイング)	人	105,968	115,943	120,079	111,071	92%	4
	体育館	人	74,521	93,978	110,981	108,066	97%	
	陸上競技場	人	81,823	107,074	107,829	113,340	105%	
	テニスコート	人	39,906	40,341	35,257	46,966	133%	
	弓道場	人	11,222	15,474	20,047	17,774	89%	
	西和田テニスコート	人	14,880	14,575	14,913	15,222	102%	
	北部市民プール	人	4,069	4,413	4,806	3,937	82%	
	(特記事項) アクアウイング:長寿命化改修工事のため、令和7年2月、3月を施設休館としたことによる減 弓道場:間仕切壁改修工事のため令和6年10月～令和7年1月を施設休館としたことによる減 北部市民プール:北部市民プールを含む市内の屋外市民プール利用は減少した。一方でサンマリーン・南長野運動公園の屋内プール利用は増加していることから、猛暑に加え屋外プールの需要が変化していると思われる。							
事業実施内容	区分	協定内容・指定管理者提案			追加事業、未実施事業及び未実施の理由			
	市指定事業	・施設の利用の許可に関する事務 ・施設及び設備の維持管理に関する業務 ・施設の利用の取り消しに関する事務 ・利用料金の収受に関する業務 ・予約システムによる利用許可の申請等に関する業務 ・長野運動公園の管理に関して市が必要と認める業務 ・市民プールの施設管理・運営(受付・監視・利用料金徴収等)						
	自主事業	全48種の教室を実施。 【プール教室】 アクアダンス、幼児水泳教室、子供水泳教室、スタートスイム、フィンスイム、大人のスイムレッスン、プライベートレッスン等 【フロア等教室】 子供体操教室、ジュニア卓球、健康体操、太極拳、大人バレエ教室、ヨガ、ピラティス、ハワイアンフラ、ジュニアサッカー、テニススクール等 【その他】 物販、トレーニングジムの設置、イベントの開催			運動会かけこ練習会として陸上教室イベントの開催 夏休み3日間短期水泳教室の開催 AI姿勢分析シセイカルテの導入			
サービス維持・向上の取組み (広報等)		・ホームページやチラシ、SNS等を利用しPR活動の成果と参加者ニーズを把握。週80以上の教室を実施し、集客に努めている。 ・利用者のニーズに合わせた教室や体験会の開催。						

3 利用者評価

区分		内容						評価
利用者要望把握	(1) 利用者要望把握方法	利用者アンケート						4
	(2) 調査、会議等の内容 利用者アンケートを長野運動公園6施設と北部市民プールに設置し、509件の回答を得た。							
	(3) 調査、会議等の結果 調査項目 長野運動公園 ①接客対応 とても良い 40.4% 良い 34.6% 普通 22.8% あまり良くない 1.8% 良くない0.4% ②施設及び設備 とても良い 30.7% 良い 36.0% 普通 26.3% あまり良くない 6.1% 良くない0.9% ③各種教室 とても良い 63.0% 良い 34.7% 普通 2.3% あまり良くない 0% 良くない 0% ④駐車場、自販機等 とても良い 19.3% 良い 24.1% 普通 29.8% あまり良くない 20.2% 良くない 6.6% ⑤総合的満足度 とても良い 33.3% 良い 37.3% 普通 26.3% あまり良くない 2.2% 良くない 0.9% 市民プール ①接客対応 とても良い 53.8% 良い 36.9% 普通 6.2% あまり良くない 3.1% 良くない 0% ②施設及び設備 とても良い 9.2% 良い 40.0% 普通 32.3% あまり良くない 18.5% 良くない 0% ③総合的満足度 とても良い 46.2% 良い 33.8% 普通 13.8% あまり良くない 6.2% 良くない 0%							
利用者評価	利用者からの評価・要望・苦情等	(1) 良好とする評価 ・アンケート結果から、総合的満足度が、とても良い、良いを含め70.6%(アクアウイング)、80%(市民プール)となっており、利用者の評価は高い。 ・各種教室の評価がとても良い、良いを含め97.7%となっており、利用者の評価がとても高い。 ・清潔で使いやすい。(アクアウイング) ・楽しく、心地よい運動ができる。(教室) ・プライベートレッスンがやる気が出てありがたい。(トレーニングジム) ・低価格で利用できてありがたい。(体育館) (2) 苦情・改善等の要望事項 ・土日のみならず平日も徒渉池広場を駐車場として開放して欲しい。(アクアウイング) ・アクアウイングでの夏場の大会数を減らしてください。(アクアウイング) ・学生利用が多く、マシンの順番待ちが長い(トレーニングジム) ・寒い日は館内を暖かくする努力をしてほしい。(体育館) 《対応措置》 ・徒渉池広場については、平日の混雑状況により適時開放を行っている。(アクアウイング) ・競泳という特性上、夏場がメインとなる競技のため大会数を減らすことは難しいと説明しご理解いただく。(アクアウイング) ・トレーニングジムの混雑時には、スタッフの声掛け、掲示による注意喚起などを徹底した。(トレーニングジム) ・館内エントランスにて大型ストーブを1台増設して対応した。(体育館)						

4 事業収支

No. 53

事業収支 (単位:円)	指定管理者収支(令和6年度)				市の収支				評価		
		年度計画額		収支実績額			令和6年度決算			令和5年度決算(前年度)	
		項目	金額	項目	金額		項目	金額		項目	金額
	収入	利用料金	93,717,000	利用料金	80,777,762	歳入	使用料	1,942,220		使用料	1,813,220
指定管理料		367,066,000	指定管理料	367,066,000	雑(納付金)		594,000	雑(納付金)			
委託料			委託料		行政財産目的外使用料		1,171,219	行政財産目的外使用料	955,330		
販売収入等		6,540,000	販売収入等	5,951,487	貸付料			貸付料			
その他収入		200,000	その他収入	1,768,867	その他			その他			
			R5年度補填	2,079,000							
計		467,523,000	計	457,643,116	計		3,707,439	計	2,768,550		
支出		人件費	94,034,000	人件費	108,428,750		歳出	指定管理料	367,066,000	指定管理料	330,496,000
		設備管理費	165,960,000	設備管理費	152,538,942			委託料	8,814,960	委託料	6,908,990
		備品購入費	7,160,000	備品購入費	8,316,575			需用費		需用費	499,950
	修繕費	9,725,000	修繕費	7,063,674	役務費	35,680		役務費	186,160		
	光熱水費	149,303,000	光熱水費	129,645,394	使用料・賃借料	2,782,560		使用料・賃借料	5,027,302		
	事業費	1,360,000	事業費	1,100,203	修繕費	1,346,400		修繕費	2,530,000		
	事務経費	1,995,000	事務経費	3,687,659	工事請負費	1,106,600		工事請負費	1,298,000		
	本社経費	28,648,000	本社経費	28,648,000	備品購入費	616,000		備品購入費	884,400		
	その他	9,338,000	その他	14,746,297	その他	330,000		その他	330,000		
				R5年度補填額	2,079,000						
計	467,523,000	計	454,175,494	計	384,177,200	計	348,160,802				
自主事業	収入	61,901,000	収入	58,772,622							
	支出	49,217,000	支出	46,089,124							
	自主事業損益	12,684,000	自主事業損益	12,683,498							
損益	12,684,000		16,151,120		差引	-380,469,761		-345,392,252			
人件費比率【人件費(賃金等)／令和6年度指定管理者事業支出】(支出に占める人件費の割合)									23.9%		
本社経費が、計画額と実績額で異なる理由											

5 管理運営全般 ※ すべて ☒ で、「3」、「4」「5」とする場合は、評価理由欄に理由を記載してください。

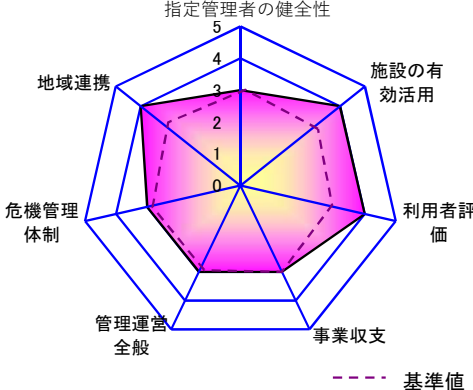
区分		確認内容	チェック欄	評価	
管理運営全般	職員配置	1 施設管理運営に必要な人員が、適正で有効に配置されているか	☒	3	
		配置実績 (うち市内雇用職員数)			計97名(内常勤15名、非常勤82名。市内在住者89名、約91.7%) アクアウイング32名、総合体育館7名、陸上5名、テニスコート5名、野球場5名 他 ※西和田テニスコートはシルバー人材センターへ、弓道場は長野弓道クラブへ委託。市民プールについては、責任者と副責任者で各1名、監視員等13～17名を、繁忙期等を考慮し配置。
		2 専門性を備えた職員、有資格者が必要に応じて配置されているか			
		3 労働関係法令を遵守し、職員の適正な労働条件を確保しているか			
		4 職員の資質・能力向上を図り、施設を適切に運営するための取組みや研修がなされたか			
	平等利用	1 特定の団体や個人に偏らない、公平・公正な、透明性の高い運営がなされたか	☒		
		2 使用許可、減免等の事務手続きが適切に行われたか			
	経理	1 施設の管理運営に係る収支の内容や、指定管理料、利用料金等の取扱いは適切に行われたか	☒		
		2 収支内容等を記載した帳簿を整備しているか			
	施設・備品の維持管理	1 必要とされている保守、点検、清掃、保安、警備等、必要な維持管理業務が確実に行われたか	☒		
		2 備品はⅠ種、Ⅱ種を明確にし、それぞれ台帳、目録等を整備の上、管理が適正に行われたか			
	セルフモニタリング等	1 日常的、定期的に業務の点検、監視が行われたか	☒		
		2 事業計画・報告書、予算書・決算書や、施設の利用状況などの定期報告、点検・検査結果報告などが遅滞なく提出されたか			

区分	確認内容	チェック欄	評価
危機管理体制	安全対策		3
	1 危機管理マニュアルなどが整備されているか		
	2 危機管理マニュアルなどの内容が職員に周知されているか	☒	
	3 常に、日常の事故防止などに注意を払っているか		
	個人情報保護		
	1 施設の利用者の個人情報を保護するための対策が適切であったか	☒	
	防犯、防災対策		
	1 防犯、防火などの対策、体制が適切であったか	☒	
	2 防災訓練など、必要な訓練が実施されたか	☒	
	緊急時対応、体制		
	1 事故発生時や非常災害時の対応などが適切であったか	☒	
	2 必要な保険に加入するなど、利用者などからの損害賠償請求への対応措置が講じられているか		

7 地域連携

地域連携	地域の声を聞く体制や、協働で地域貢献ができる運営であったか。市内雇用や市内事業者から物品を購入する等、地域を活用した管理運営であったか。障害者就労施設等からの物品及び役務の調達に努めたか。		評価
	協定内容・指定管理者提案	追加された内容、未実施の内容及びその理由	4
	・地元雇用を積極的に推進し、優れた人材の発掘と育成 ・地域連携による活気ある施設運動の実現 ・市内業者との連携及び活用 ・施設の安全へ向けた啓発事業の展開 ・中学校の職場体験の積極的な受け入れ ・ボランティアやフリーマーケットを通じた地域住民との交流		

【総合評価】

総合評価					
総合評価	評価項目	評価	得点	総合評価	
	指定管理者の健全性	3	6	合計得点	
	施設の有効活用	4	16		
	利用者評価	4	8	68	
	事業収支	3	12		
	管理運営全般	3	6		
	危機管理体制	3	12		
	地域連携	4	8		

評価理由	・「施設の有効活用」について、長野運動公園の利用者は、アクアウイングと弓道場の休館期間があったにもかかわらず、前年度と比較すると全体として約2,500人ほど増となった。教室等の個人向けの事業を積極的に行い、物販の拡充、キャッシュレス決済など、利用者の利便性向上、利用者増に努めているため、評価を「4」とした。 ・「利用者評価」について、現地モニタリングでの利用者に対する丁寧で明るい対応と、利用者アンケートでも良好な評価が多数を占めているため評価を「4」とした。 ・「地域連携」について、職員数97名の市内内在住者が89名おり、市内雇用率が約92%と高い雇用率となった。また、中学校の職場体験の受け入れ、ボランティアやフリーマーケットを通じた地域住民との交流など、地域貢献を行ったことから評価を「4」とした。		
------	---	--	--

前年度からの課題	改善状況	改善案等(改善されていない場合)
・施設老朽化に伴い、継続して修繕箇所の早期発見を行うよう施設巡回を強化するとともに、大規模改修を視野に入れた施設改修箇所の優先順位付けを精査していく。 ・利用者の満足度向上のため、継続して施設や備品等の改修を積極的に進める。	・アクアウイング長寿命化改修工事では、限られた予算の中で改修箇所の優先順位を精査し、工事計画を進めた。 ・弓道場の間仕切壁改修工事、アクアウイング温水2次ポンプ更新工事、陸上競技場音響改修工事等を実施し、利用者満足度の向上を図った。	

次年度の目標・取り組み等(施設所管課)	・新総合体育館の供用開始に向け、適切な利用料金を設定し、移設に向けた準備を行う。 ・施設老朽化に伴い、継続して修繕箇所の早期発見を行うよう施設巡回を強化するとともに、施設改修箇所の優先順位付けを精査していく。 ・利用者の満足度向上のため、継続して施設や備品等の改修を積極的に進める。
---------------------	--

指定管理者自己評価			
(1) 今年度の取組みに対する評価			
① サービス向上に向けての取組み ・長野運動公園フリーマーケットを開催実施 ・シンコースポーツ杯ソフトバレーボール大会を主催し利用者の親睦、生涯スポーツの普及に取り組んでいる。参加41チーム、360名参加。 ・運動会かけっこ練習会と題し、陸上教室イベントを開催実施 ・長野ガロンスバレーボール体験会を実施 ・陸上競技大会にてInbody測定イベントを実施 ・シセイカルテ測定イベントをアクアウイングにて実施 ・親子水泳・ラッコクラス・種目別コース(水慣れ、クロール、平泳ぎ)を設け、3日間短期水泳教室を開催実施 ・北部市民プールにおいて小学生向けの水泳教室を開催実施 ・とび箱・なわとび・てつぼう短期教室を定期的に開催実施(8月・11月) ・無料飛び込み体験会を年5回、アーティスティックスイミング体験教室を2回実施 ・50mプールの短水路開放を行い、水深を4種類に分け、水深60cmの子供用プールや、水深1.6mの飛び込み練習コース等を設け、幼児から競技者まで楽しめるようなイベントを開催 ・お客様感謝祭として、プール・フロア教室・クリスマスキャンドルなどの親子でモノづくりイベント、プール大型遊具解放などイベントとして開催実施 ・焼き芋販売の実施 ② 業務の効率化に対する取組み ・PPSの導入、CGSの運用により、水光熱費の削減に取り組んでいる。 ・スタッフが複数施設で業務出来るようマルチジョブシステムを取り入れている。 ・利用状況や気候に応じた機器の運転を行い、水光熱費の削減に取り組んでいる。 ・プール水温・室温の設定温度を見直し、水光熱費の削減に取り組んでいる。(毎月見直し) ・休館日前日にはプールにプール保温シートを敷き水温の低下を防ぎ水光熱費の削減に取り組んでいる。 ・光熱費単価高騰のため、照明の間引き点灯、ボイラー稼働時間の見直しなど省エネ対策に取り組んでいる。 ・キャッシュレス決済を導入し、利便性向上に努めている。 ③ その他 ・長野市学校教育課と連携を図り、市内小学校3校の学校水泳を受け入れている。 ・休館日や営業時間外、年末年始に他県から合宿等を受け入れ収入増に取り組んでいる。 ・地域住民とスタッフの交流を図るため地域住民等からボランティアを募り、共同で運動公園美化活動を実施した。 ・中学校の職場体験を積極的に受け入れている。 ・障がい者団体支援として「社会福祉法人絆の会」のそばやおやきなどの販売場所の提供 ・100%再エネ電力の導入(100%CO2フリー電力)			
(2) 指定管理者業務実施上の課題			
・陸上競技場、県営野球場の老朽化対策 ・大規模改修に伴う大会運営および各施設で大会が重複した際の駐車場不足の懸念 ・県営野球場付近の漏水による使用実績と異なる水道使用量増加の懸念			
(3) 総合評価	評価基準 【A】計画や目標を大きく上回る 【B】計画や目標を上回る 【C】計画や目標どおり 【D】計画や目標を下回る 【E】計画や目標を大きく下回る	指定管理者 自己総合評価	A
① 評価理由 ・年間を通して、利用者が安心して施設を利用できるよう業務を努めることができたこと。 ・施設利用者のニーズに応えた教室イベントや体験会を開催し、利用者増員に取り組むことができたこと。 ・2月以降、改修工事による施設休館となったが、プール教室以外の教室を継続し、利用者サービスの提供、収入増に努めた。 ・改修工事業者との密な打合せ等を行い、施設利用者への案内や円滑な大会運営となるよう駐車場関係をメインに公園全体のコントロールに努めた。 ・施設利用状況に応じた器機の運転等を行い、水光熱費単価高騰による支出を最低ラインで留めることができたこと。 ・運動公園全体でCO2フリー電力を導入し環境への負担を減らすことができた。 ② 次年度以降の取組み ・各種教室イベントの開催 ・新規事業の立案 ・改修工事後の通常営業に向けた運営準備および新規事業の構築 ・大規模改修工事への協力			